令和５年度　第４２回卒業証書授与式式辞

花の香りただよう、春の息吹を感じさせる今日この頃、本日、ＰＴＡ会長様をはじめ多数のご来賓の方々、保護者の皆様をお迎えして、ここに埼玉県立三郷北高等学校　第４２回卒業証書授与式を挙行できますことを、心から感謝申し上げます。

只今、卒業証書を授与されました卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。三郷北高校での３年間を終えた門出を心からお祝い申し上げます。

皆さんは、これまで沢山の困難に立ち向かい、努力と忍耐の結晶としてこの日を迎えました。途中で諦めず、前向きに取り組み続けたこと、それが皆さんの成長と成功につながったのです。今日は一つの旅の終わりですが、新たな旅の始まりでもあります。皆さんの未来は未知なるものであり、そこには数々のチャンスと挑戦が待っています。でも、心配しないでください。三郷北高校で培った知識、経験、そして人間性を胸に、自信を持って進んでください。

元プロ野球選手のイチローさんは、「壁というのは、できる人にしかやってこない。超えられる可能性がある人にしかやってこない。だから、壁がある時はチャンスだと思っている」とおっしゃっています。困難に向き合った経験は、人生において宝となります。失敗や挫折から学び、それを乗り越えていくことで、より強くなることができます。自分を信じて前に進んでください。自分に自信を持って、夢への道を切り拓いてください。

また、周りの人々への感謝も忘れないでください。家族や友人、先生方、保護者の皆様は、皆さんの成長と成功に力を貸してくれました。感謝の気持ちを忘れずに、恩返しの機会を大切にしてください。

卒業生の皆さん、この卒業式に出席してくださった保護者の皆様、在校生に立派な姿を見せることで、感謝の気持ちを伝えましょう。三年一組の皆さん、静かに起立してください。後ろを向いてください。そして胸を張ってください。三年二組の皆さん、静かに起立してください。後ろを向いてください。そして胸を張ってください。三年三組の皆さん、静かに起立してください。後ろを向いてください。そして胸を張ってください。三年四組の皆さん、静かに起立してください。後ろを向いてください。そして胸を張ってください。三年五組の皆さん、静かに起立してください。後ろを向いてください。そして胸を張って

ください。三年六組の皆さん、静かに起立してください。後ろを向いてください。そして胸を張ってください。卒業生の皆さん、前を向いてください。今度は、右を向いてください。胸を張りましょう。先生方にも立派な姿を見せてください。前を向いて、静かに座ってください。ありがとうございました。

さて、私は、生徒に校長室を開放してきました。この２年間で、来室した生徒数が多かったのが４２期生です。「数学の授業が分かりません。校長先生、見に来てください」が最初でした。人間関係の悩みもありました。修学旅行では、宮島を訪れましたが、自分自身の修学旅行で、早朝に厳島神社の鳥居まで歩いて行ったことを思い出しました。広島では、校長抜きでクラス集合写真を撮影しました。最終日には、バスから昼食会場まで、生徒の最後尾で生徒を追い立てました。「俺は引率責任者だよな？」と思いながら生徒を追い立てました。これも良い思い出となるでしょう。とても身近な生徒たちでした。

２０３０年に求められるスキルは、人と人との関わりの部分。つまり、「人間の感情」や「創造性」の部分だとされています。ＡＩやＩＴ技術は、人間の心の感情部分まではカバーできないといったことの現われのようです。また、人生１００年と言われています。「人生１００年時代の社会人基礎力」として、３つの視点、３つの能力を身に付けるための行動が必要だそうです。３つの視点とは、「何を学ぶか、どのように学ぶか、どう活躍するか」。３つの能力とは、「前に踏み出す力、チームで働く力、考え抜く力」です。

卒業記念品として、式次第ボードを寄贈していただきました。体育館のステージに向かって左側に設置いたしました。式次第を外すと、「夢　創造　躍進」の文字が書かれています。この文字を胸に大きく羽ばたいてください。

結びに、保護者の皆様には、この３年間、三郷北高校のＰＴＡ活動や学校行事を通じて、多大なご支援、ご協力を賜りましたことに、改めて感謝申し上げるとともに、卒業生の皆さんの今後のご活躍を祈念して式辞といたします。

令和６年３月８日

埼玉県立三郷北高等学校長　石井　和男